



平成23年9月1日
社団法人 日本フードサービス協会
会長 佐竹力總

東日本大震災救援募金第二弾として、 岩手県、宮城県、福島県に総額 8,000 万円を贈呈

東日本大震災により被害を受けられた皆様に、謹んでお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

社団法人日本フードサービス協会（略称：JF＝ジェフ 東京都港区 会長：佐竹力總）は、4月25日にJF復興支援プロジェクト特別実行委員会を立ち上げ、被災地の復興に向け、東北が元気になるような支援に取り組むことを決定いたしました。

これまで協会は、震災発生直後から、緊急物資や炊き出しの支援、募金活動の展開に取り組んできました。また、7月30日～31日には、岩手県遠野市で、8月13日には、宮城県名取市においてグルメフェスタを開催しました。

私どもの外食店舗も被災していますが、外食産業が一丸となって助け合い、支援を行う「共助」の精神で取り組んでおります。

救援募金の第一弾として、5月25日には、被災地の宮城県、岩手県、福島県の3県に総額8,000万円の義援金を贈呈いたしました。

今回は、救援募金第二弾として、9月1日（木）に、佐竹会長が岩手県庁、宮城県庁、福島県庁を訪問し、3県に総額8,000万円の義援金を贈呈しました。

募金活動は、被災地の復興支援のための重要な活動として位置づけております。今後とも会員社の協力を得ながら、本募金活動を継続し、被災地への支援を行ってまいります。

[募金内訳と贈呈者]

岩手県 2,400万円 会長 佐竹 力總、東北ブロック協議会会長 葛巻 治
宮城県 2,800万円 会長 佐竹 力總、副会長 宮下 雅光
福島県 2,800万円 会長 佐竹 力總